

北海道旭川市で発見された死亡野鳥からA型インフルエンザウイルスが検出されました。

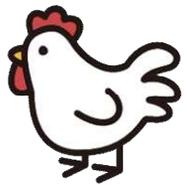
もう一度、飼養衛生管理基準の見直しをお願いします。

北海道旭川市で令和3年10月26日にマガモ3羽の死亡個体が回収され、損傷の少ない1羽の簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応がでた旨の報告がありました。

※現時点では、簡易検査により陽性が確認された段階であるため、病性は未定であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。検査結果は1週間程度かかる見込みです。

再度、以下の確認をお願い致します

1. 鶏舎等の出入口での消毒を徹底しましょう。
2. 鶏舎周辺には消石灰をまきましょう。
3. 防鳥ネットの確認、修繕を行いましょう。
4. 関係者以外は立ち入りを禁止し、立ち入り記録表の記入をお願いします。
5. 異常家きんを発見したときは、すぐに連絡をお願いします。



問い合わせ先：高知県西部家畜保健衛生所

電話：0880-37-2148

夜間・休日：090-8978-6474(西部本所の携帯番号)

080-1999-8324(高南支所の携帯番号)

080-1999-5783(梶原支所の携帯番号)